

名古屋市立大学 SDGs活動レポート (2022年度版)

5 ジェンダー平等を
実現しよう



人文社会学部の学部生が国連女性の地位委員会（CSW）に参加



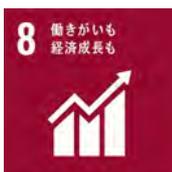
| | |
|-------|--|
| 活動の概要 | <p>2023年3月6日から17日、米国・ニューヨークの国連本部で行われた「国連女性の地位委員会」（UN Commission on the Status of Women）通称CSWに、人文社会学部国際文化学科3年（参加時は2年）の田野詩織さんが参加しました。この会議は女性の地位向上を目的とした会議で、加盟国の代表や国連諸機関の他、協議資格のあるNGOの関係者らが出席します。田野さんはNGOの1つ「日本YWCA」の代表メンバーの一員として出席し、イベントの企画・発表などに携わりました。</p> <p>CSWにおいて、NGOは政府や国連機関に情報提供や提言を行う主体として、文書提出、発言、イベント実施等の役割を担っています。田野さんら日本YWCAのメンバーは、「ソーシャルメディアと性的搾取：日本の若い女性の視点から」というタイトルで、本会議と並行して行われる英語でのパラレルイベントを主催しました。オンラインZoomと現地ニューヨークのハイブリット開催で、オンラインと対面合わせて合計100人ほどが参加しました。</p> <p>発表の中でも特に高い関心が寄せられたのは、子どもの性的被害防止アプリ「コドマモ」。このアプリは、愛知県警の依頼で藤田医科大学とアプリ提供会社スマートボックスが開発し、子どもが自撮りしたわいせつ画像をAIが自動検知し削除を促すとともに、保護者に通知することで写真送信を未然に防ぐというものです。国内のTV、新聞などで報道されたほか、海外でもインドの全国紙『Dainik Jagran』、その他複数のウェブ記事で取り上げられるなど大きな反響がありました。</p> |
| 活動の時期 | 2023年3月 |
| 関連URL | https://www.nagoya-cu.ac.jp/human/sdgs-practice/05261437/ |

書籍「名市大ブックス」シリーズ 第11・12巻を発売



| | |
|-------|---|
| 活動の概要 | <p>2022年8月23日、2020年10月より発行を続けている本学教員ら執筆の書籍シリーズ「名市大ブックス」の第11巻、第12巻を出版・発売しました。</p> <p>第11巻「いきいき心臓とはつらつ生活」は、日本人の死因上位でもある心臓の疾患や血管病に焦点を当て、最新の研究や手術などの治療法について、執筆者の各分野の専門知識をわかりやすく解説しています。第12巻「女性の新しいライフスタイルと最新医療」は、人生における女性特有の身体的・精神的な疾患を取り上げ、正しい知識と心構えを身につけることで豊かで健康な人生を送ることを推進するための1冊です。</p> <p>書店やインターネットからお買い求めいただけます。ぜひご一読ください。</p> <p>※本件は本学広報誌『創新』Vol.45（2022年9月発行）に掲載されました。</p> |
| 活動の時期 | 2022年8月 |
| 関連URL | 本学広報誌『創新』Vol.45 |

就活生応援 身だしなみセミナーを開催！



| | |
|-------|--|
| 活動の概要 | <p>2022年11月10日、本学は花王グループカスタマーマーケティング株式会社様と連携し、「就活生応援身だしなみセミナー」を開催しました。これは、名古屋市が設置している「名古屋市SDGs推進プラットフォーム」の会員間交流の一環として実現したものです。</p> <p>SDGsのGoal5（ジェンダー平等を実現しよう）及びGoal8（働きがいも経済成長も）達成に向け、企業等への就職に向けて、性別問わず幅広く「社会人としての身だしなみ」について学ぶ内容でした。当日は、男女合わせて32名の学生が参加し、花王グループカスタマーマーケティング株式会社様の講師の方から、スキンケア、メイク、ウェブ面接対策など、学生たちの就職活動に必要な身だしなみの具体的な方法について学びました。</p> <p>SDGsセンターでは、今後も、SDGsをキーワードに、企業等との連携を進めてまいります。</p> <p>【当日参加した学生の声（一部抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none">・わかり易い丁寧な説明で、大事なポイントをおさえながら話を聞く事ができました。・男性もBBで身だしなみを整える時代は、男女が平等な感じでいいと感じました。・就活生ではないですが、将来の就職活動のために、早めに知ることができて良かったです。数年後の将来に向けて今からできることをしていこうと思います。・Webでの就活が増えた事で、メイクなど疎かになっていましたが、セミナーを聞いてしっかり身だしなみを整えてから臨もうと思いました。 |
| 活動の時期 | 2022年11月 |
| 関連URL | 名古屋市SDGs推進プラットフォームWEBサイト |



SDGs IDEA 研究会を開催



| | |
|--------------|---|
| <p>活動の概要</p> | <p>本学は、SDGs達成に向けた名古屋市の地域課題を大学生のアイデアで解決に導く「SDGs IDEA FORUM 2022」を名古屋市と共催しています。この活動の一環として、2022年12月14日に、SDGs IDEA 研究会を開催しました。</p> <p>当日は、SDGs IDEA FORUM 2022にエントリーしている名古屋市内の学生36名が参加しました。賛同企業による企業紹介、SDGs IDEA FORUM 2021最優秀賞受賞チーム（南山大学 ロバートゼミ「フードロス×教育」）によるプレゼンテーションの後、参加学生同士の交流会が行われ、1月15日提出期限のアイデアシート作成に向けた情報交換が行われました。</p> <p>【SDGs IDEA FORUM 2022でアイデアを募集する4つの地域課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ジェンダー平等を実現する社会づくり ●地域コミュニティが活性化するまちづくり ●サステナブルな観光都市名古屋の実現 ●脱炭素社会をめざすまちづくり |
| <p>活動の時期</p> | <p>2022年12月</p> |
| <p>関連URL</p> | <p>SDGs IDEA FORUM 2022 WEBサイト</p> |



人文社会学部の学部生がSDGs AICHI EXPO 2022にブースを出展しました



| | |
|-------|--|
| 活動の概要 | 2022年10月6日から8日にかけてAichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で開催された「SDGs AICHI EXPO 2022」に、人文社会学部国際文化学科山本ゼミ所属の学部3年生が、ジェンダーをテーマにしたブースを出展しました。今年で3回目となるこのイベントには、愛知県や企業・NPO・学校等約120の団体が参加しましたが、人文社会学部3年生のジェンダーチームは、ブースを訪れた来場者に男女を問わずネイルを施す企画を実施。ネイルの体験を通して「メイク=女性」というイメージを払拭し、「メイクは性別関係なく、誰でも自由にしてよいものだ」という認識を持ってもらうための活動を行いました。 |
| 活動の時期 | 2022年10月 |
| 関連URL | https://www.nagoya-cu.ac.jp/human/sdgs-practice/12131430/ |